

先駆けを!

夢の実現におけて!

学校報

望洋

東海大学付属市原望洋高等学校
編集:メディアセンター
2016年6月27日 第124号

第31回 体育祭を開催



6月1日(水)、第31回 体育祭を開催しました。一昨年、昨年と天候に恵まれず、途中中断を挟んで2日間に渡って開催された体育祭。今年度は心配していた天候も薄曇りと、運動するのにちょうど良い気候に恵まれました。各クラスの入場行進の後、開会式、準備運動。1年生によるむかでレースを皮切りに各競技は順調に進み、毎年の体育祭で一番盛り上がるクラス対抗リレーを終えて、午前の部は終了しました。午後の部は予定を繰り上げて再開。1年生による Jumping Beans (大縄跳び)、2年生による増脚リレー、3年生による綱引きと進み、今年から加わったクラス選抜リレーを最後に、すべての競技を無事終えました。3年生にとっては高校生活最後の体育祭。どの競技も熱戦を繰り広げました。

体育祭を終えて

体育祭実行委員長 3年1組 山崎 大輔

皆さん、今年の体育祭は楽しめましたか? 今年は晴天に恵まれて、とても気持ち良かったですね。それぞれの学年で優勝したクラスの皆さん、おめでとうございます! その他のクラスも、本当に一生懸命頑張っていて、体育祭実行委員長としてとても嬉しく思いました。まさに“真剣勝負”といえる体育祭になりました。今年から新たに加わったクラス選抜リレーでは、各学年とも大いに盛り上がって良かったと思います。個人的には、実行委員長として選手宣誓や行進など、クラスだけではなく全校生徒を引っ張っていくというとても良い経験ができました。来年も、今年以上に盛り上げ、生徒全員が良い思い出を作ることができるように頑張ってください。ありがとうございました。



総合成績

3学年 優勝

3年1組 小林 真凜

多くの3年生にとって人生で最後の体育祭。私たち3年1組は、見事に優勝することができました。練習では力もなければ速さもなく、チームワークも今一つでした。しかし、体育祭実行委員の山崎君を中心に、クラスでどうすれば良いかを話し合い、体育祭に臨みました。その結果、体育祭ではほとんどの競技で1位を獲得することができました。私は優勝できたことも嬉しいのですが、それよりも、クラスの皆のチームワークが良かったことに、とても喜びを感じました。自分が参加しない種目の時でも、皆が大声で応援し、勝った時には皆で走って皆で喜ぶ。これが私には大きな喜びでした。人生最後の体育祭。大いに楽しむことができました。3年1組の一人として、残りの学校生活も楽しく過ごしていきたいと思います。



3 学年 準優勝

3 年 3 組 橋口 竜也

私たち 3 年 3 組は、とても個性的で活気に満ちあふれたクラスです。体育祭の練習を始めた当初から、優勝を目標にやってきました。しかし、体育の授業の時間数が少なく、練習不足の面も多々ありました。そのような状況でもクラスが団結し、一人ひとりが意欲を高めることができた点が、今回の結果に繋がったと思います。運動部に所属している生徒が多かったとはいえ、学年 2 位になれたのは、このクラスのパワーだと思います。これからも、今回の体育祭で培った団結力を活かし、普段の学校生活や建学祭などの行事に、クラス一丸となって取り組んでいきたいと思っています。



2 学年 優勝

2 年 5 組 塚田 涼星

私たちのクラスが学年総合優勝できたのは、一人ひとりが力一杯、頑張ったからだと思います。積み重ねてきた練習の段階では、団体種目に力を入れて取り組み、互いに励まし合いながら協力して、本番での優勝を目指してきました。体育祭当日は、クラスで一致団結し、団体種目やクラス対抗リレーなどで 1 位を獲得することができ、とても楽しい体育祭となりました。体育祭を通してクラスの絆や団結力が深まったと思います。また、改めて仲間の大切さを実感しました。これからもたくさんの行事を通して、クラス皆で協力して取り組んでいきたいと思っています。

2 学年 準優勝

2 年 2 組 上條 祐斗

2 年 2 組の私たちは、この体育祭を通して「団結力」というものを改めて感じることができました。練習ではなかなかうまく行かず、入賞からは程遠いと思っていました。しかし、体育祭当日には、入場行進の時から皆の気持ちが一つになり、優勝に向かって声を掛け合いながら頑張ることができました。残念ながら優勝には届きませんでしたが、体育委員が中心となって皆を引っ張り、皆がそれに応えたからこそ、この結果を得られたのだと思います。今回の体育祭で、クラスの仲はさらに深まりました。これからも多くの行事があります。最高の思い出が作れるようなクラスになっていければと思います。



1 学年 優勝

1 年 3 組 新井 和彦

私は高校の体育祭を見たことがなかったので、どのように進み、どのように盛り上がっていくのかわからず、体育祭そのものが未知の世界でした。体育委員として皆の先頭に立つことは簡単なものではなく、担任の先生に気合を入れてもらうことも多々ありました。徐々に気持ちを切り替え「足を速くするのは難しいから、直せるものを直そう」と考え、クラス旗や行進、バトンパスなどに力を入れて取り組みました。一人の努力より、仲間と協力した時の力は爆発的なものでした。その結果、2 種目で 1 位を取り、クラス対抗リレーでも 3 位入賞、そして、学年総合優勝という成績を残すことができ、クラスの団結を深めることができました。

1 学年 準優勝

1 年 5 組 石田 浩大

私たち 5 組は、一致団結を合言葉に、学年優勝を目指して練習してきました。全種目 1 位を取るために協力して取り組みましたが、結果は準優勝でした。優勝を目指していただけに、とても悔しい思いをしました。特に、ジャンピングビーンズは予行演習では 55 回跳んでいたのに、当日は 60 回を目標に取り組みましたが、結果は 19 回に終わりました。しかし、クラス対抗リレーでは、優勝することができました。体育祭を通してクラスの団結が深まり、他のクラス以上に充実した 1 日にしたと思っています。この経験を活かし、これからの学校行事に取り組んでいきたいと思っています。このクラスで準優勝できて幸せです。



クラス対抗リレー

3 学年（文系クラス・特進クラス）

第 1 位

3 年 1 組

菊地 宏汰

今年の体育祭のクラス対抗リレーは、理系クラスと文系クラスに分かれて行いました。リレーの練習時間がほとんどなく、1回しか練習できませんでした。本番ではバトンミスなどの心配がありましたが、ほとんどミスなく成功したので、優勝という結果に繋がったと思います。リレーという競技は一人で戦うことは不可能で、チーム一丸となって戦わなければ勝てません。クラス対抗リレーを通してクラスの絆がより深くなったと感じています。このクラス対抗リレーのようにクラス一丸となって、今後の生活や建学祭などに向けて頑張っていきたいと思います。優勝できて本当にうれしかったです。

3 学年（理系クラス）

第 1 位

3 年 8 組

梅澤 宏弥

私たち 8 組がクラス対抗リレーで優勝できたのは、クラス全員が一つになり、一人ひとりが全力を出し切ることができたからだと思います。体育祭の前日まで、クラスにまとまりがなくて不安でしたが、体育委員が率先してまとめてくれました。選抜リレーでも、参加していない人たちが応援してくれたおかげで準優勝することができました。総合成績は 7 位という結果でしたが、とても良い思い出になりました。今回の体育祭で団結することの大切さを学びました。これからも多くの行事が続きますが、この体育祭で培った団結力を発揮していきたいです。

2 学年 第 1 位

2 年 5 組

久津間 翔夢

私たちのクラスは強い思いを抱いてリレーに挑んだ。皆スタートから最大の力を振り絞って走った。大差をつけてゴールした時、皆の心は大きく揺さぶられた。リレーを終えて感じたのは、言い表せないほどの喜びだった。一番印象に残ったのは、競技中でも皆が互いに声を掛け合っていたことだ。人はプレッシャーに襲われると口数が少なくなったりする。しかし、私たちのクラスでは普段関わりが少ない者にも「頑張って」という声がかけていた。リレーで勝つことによって、全力を出すことの大切さや、人への思いやりの大切さを学んだ。私だけでなく、クラスの皆がこれからの行動で意識していくことと思う。

1 学年 第 1 位

1 年 5 組

市川 篤輝

私たちは、初めて高校の体育祭に参加しました。数多くの種目の中で、一番力を入れたのがクラス対抗リレーでした。まず全員で走順を考え、バトンの渡し方など、意思統一を図りました。はじめはタイムが伸びずに心配でしたが、練習を重ねるごとにタイムが良くなってきました。しかし、6 組にはいつも勝つことができず、また 3 組も 5 組よりタイムが良いと聞いていたので、優勝はできないかも知れないと思っていました。当日を迎え、一人ひとりが優勝したいという強い気持ちをもって走った結果、最高の結果が出ました。真剣に取り組んだ結果、クラスの絆が一層深まり、とても良い思い出ができました。

春季千葉県高校野球大会 優勝！ 春季関東地区高校野球大会 ベスト 8 (野球部)



5 月 4 日(水)、春の高校野球千葉県大会決勝戦が県野球場で行われ、本校野球部は千葉黎明高等学校を 6 対 5 で破り、3 年ぶり 3 度目の優勝を果たしました。また、6 月 21 日(火)から群馬県で行われた関東大会では、ベスト 8 となりました。夏の千葉県大会は 7 月 9 日(土)に開会式を迎えます。もちろん、目標は甲子園大会出場。本校野球部の今夏の活躍に、ご期待ください。

野球部監督 相川 敦志

春季千葉県高校野球大会予選から数えて 8 試合を勝ち続けて優勝したことは、チームにとって大きな自信となりました。特に準々決勝の木更津総合戦は、今春の選抜甲子園大会に出場したチームとの対戦であり、そのチームに勝利したことが優勝に大きく繋がったと思います。春季関東地区大会では、2 回戦で茨城県 2 位の石岡一高と対戦し、終盤まで 0 対 2 で負けていた試合を 8 回・9 回で逆転勝利しました。準々決勝では東京都 1 位の関東一高と対戦し、8 回終了時点で 4 対 2 とリードしながら 9 回に追いつかれ、延長 10 回タイブレークにより 4 対 5 で敗れました。関東地区大会を通じて数多くの課題を見つけることができました。この課題を克服して夏の大会に向け、より一層、チームを成長させていきたいです。

野球部主将 3年8組 峯尾 京吾

私たち野球部は、春季千葉県大会で優勝し、関東大会に出場しました。千葉県大会では、投手陣が安定し、打線も好調で、大半の試合を苦戦せずに勝ち進むことができました。関東大会では自分たちの力を出し切れず、3回戦で敗退しました。各県の強豪校が集う関東大会で、相手校の勝負所の強さや、精神的な強さを目の当たりにし、自分たちに足りないものを見つけることができました。これらのことは、これからの課題として取り組んでいきたいと思ひます。これから、3年生にとって最後の夏の大会が始まりますが、この関東大会で学んだことを活かして、各県の代表にリベンジするという気持ちで戦っていきなさいと思ひます。

今春の野球部の戦績

【春季千葉県高等学校野球大会】

	対戦校	得点	結果
1 回戦	敬愛学園	9-3	勝利
2 回戦	県立若松	8-1	勝利 (8回コールド)
3 回戦	市立船橋	14-2	勝利 (5回コールド)
準々決勝	木更津総合	6-1	勝利
準決勝	千葉経済	8-1	勝利 (8回コールド) ※関東大会出場決定
決勝	千葉黎明	6-5	優勝

【関東大会】

2 回戦	県立石岡第一	3-2	勝利
3 回戦	関東第一	4-5	敗戦 (延長10回タイブレーク)



望洋リレーエッセイ(73) 山田剛 先生

このコーナーでは、今年度着任された本校教職員によるエッセイを掲載します。その第2回は、山田剛先生です。



親として先生として大切なことは「行動で示すこと」だと思ひます。小さな頃おなかがすいたとき、ご飯を食べられたのは親が作ってくれていたからである。親となって立場が逆転したとき、自然と子供にご飯を食べさせている、この繰り返しがしっかりとできているからこそ、世の中は平和でうまく回っている。学校も同じで、先生が一生懸命に行動したことを生徒は見ている。生徒が大人になったときに、その一生懸命が自然になったとき、「行動で示す」ことの素晴らしさがわかると思ひます。親と子の関係、先生と生徒の関係、良い伝統は自然と引き継がれる。皆さんにも、誰かに教わることなく自然とできている行動があるはずだ。振り返ってみてはどうでしょうか。

部活動報告 大会等の結果

- ソフトボール部：平成28年度 関東高等学校ソフトボール大会千葉県予選会、ベスト8。第68回 千葉県高等学校総合体育大会、第3位。
- 男子バレーボール部：平成28年度 第69回 千葉県高等学校総合体育大会 バレーボール競技大会、ベスト8。
- 陸上競技部：平成28年度 関東高等学校陸上競技大会、秦野南美 (女子400m 第2位、女子200m 第3位)、菊地宏汰・吉原大吾・齋藤涼介・細矢英輔 (男子4×400mリレー 第5位)、西澤智貴 (男子やり投げ 第8位)。
※6位以内の種目は全国高等学校総合体育大会の出場権を獲得。

連絡板

緊急連絡は望洋通信システムをご利用ください

<今後の行事>

6月	
6月28日(火)	期末試験 (~7/1)
6月29日(水)	カウンセリング10
7月	
7月1日(金)	救急教室
7月2日(土)	第1回 付属推薦入学候補者説明会 (~3)
7月4日(月)	答案返却日
7月5日(火)	特別授業開始 1年性教育講座
7月7日(木)	2年DV予防セミナー

7月8日(金)	オリンピック教育 漢字検定
7月11日(月)	文理(分野別)説明会 (2年生)
7月13日(水)	海外英語研修 (~22) 三者面談 (~15)
7月14日(木)	終業式・大掃除・LHR
7月16日(土)	3号館 リニューアル作業開始
7月19日(火)	補習期間開始 (~23)
7月31日(日)	学園オリンピック夏季セミナー (~8/5)
8月	
8月6日(土)	学園オリンピックスポーツ大会 (~8)

編集後記 学校報「望洋」124号をお届けします。今号は第31回 体育祭を中心に編みました。次号は第13回 吹奏楽部サマーコンサートを中心に組みます。お楽しみに。(寿)

